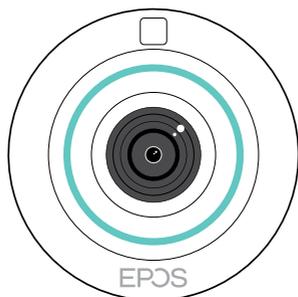


# EPOS



## EXPAND Vision 5

ビデオ・コラボレーション・バー

ユーザーガイド

Model: DSWBT1

# 目次

はじめに.....	2
パッケージ内容.....	3
Vision 5の概要.....	4
ビデオ コラボレーションバーの概要.....	4
LED の概要.....	5
Vision 5の設置 / 取り付け.....	6
各種設置方法.....	6
A 製品の壁面への取り付け.....	7
B 製品を卓上に設置.....	8
デバイスの接続 / 準備.....	9
カバーの取り外し / 取り付け.....	9
接続オプション.....	10
1 画面への接続.....	12
2 ネットワーク接続.....	13
3 電源接続.....	14
4 コントロールの接続.....	15
EXPAND Vision 5をUSBモードで使用する(BYOD).....	17
コンテンツ共有のためのノート PC の接続.....	18
その他のアクセサリとの接続.....	19
基本的な使い方.....	20
カメラの調整.....	20
音量の変更.....	23
マイクをミュート / ミュート解除.....	23
会議 / 通話への参加.....	24
会議でコンテンツを共有.....	25
参考情報.....	27
Kensington®ロックの使用オプション.....	27
スタンバイモードと復帰.....	28
プライバシーボタンの使用.....	30
Vision 5 設定の変更.....	31
製品のメンテナンスとアップデート.....	32
製品のお手入れ.....	32
ファームウェアの更新.....	32
問題が発生した場合は.....	33

# はじめに

## 強化された会議体験

小会議アンド中規模会議室向けのEXPAND Vision 5でビデオ会議を新たなレベルに引き上げます。

2つのスピーカーと4基のマイクを内蔵し、優れたオーディオ性能とシャープな映像を実現したパワフルなオールインワンビデオバーです。

柔軟な取り付けオプション、ケーブル管理、最適な設置のためのパン / チルトによる簡単なセットアップが出来ます。

内蔵のコンピューター機能を活用して、デバイス上で UC アプリケーションを実行し、シームレスなユーザーエクスペリエンスを実現します。



安全上の注意事項については、安全ガイドを参照してください。



仕様については、[www.eposaudio.com](http://www.eposaudio.com) のファクトシートを参照してください。

### 商標

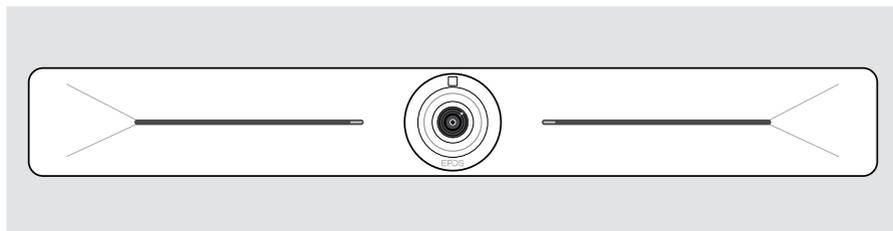
Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標です。DSEA A/Sによるこのマークの使用はすべてライセンスを受けたものです。

USB Type-C™およびUSB-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

KensingtonはACCOブランドの登録商標です。Kensington The Professionals' ChoiceはACCOブランドの登録商標です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# パッケージ内容

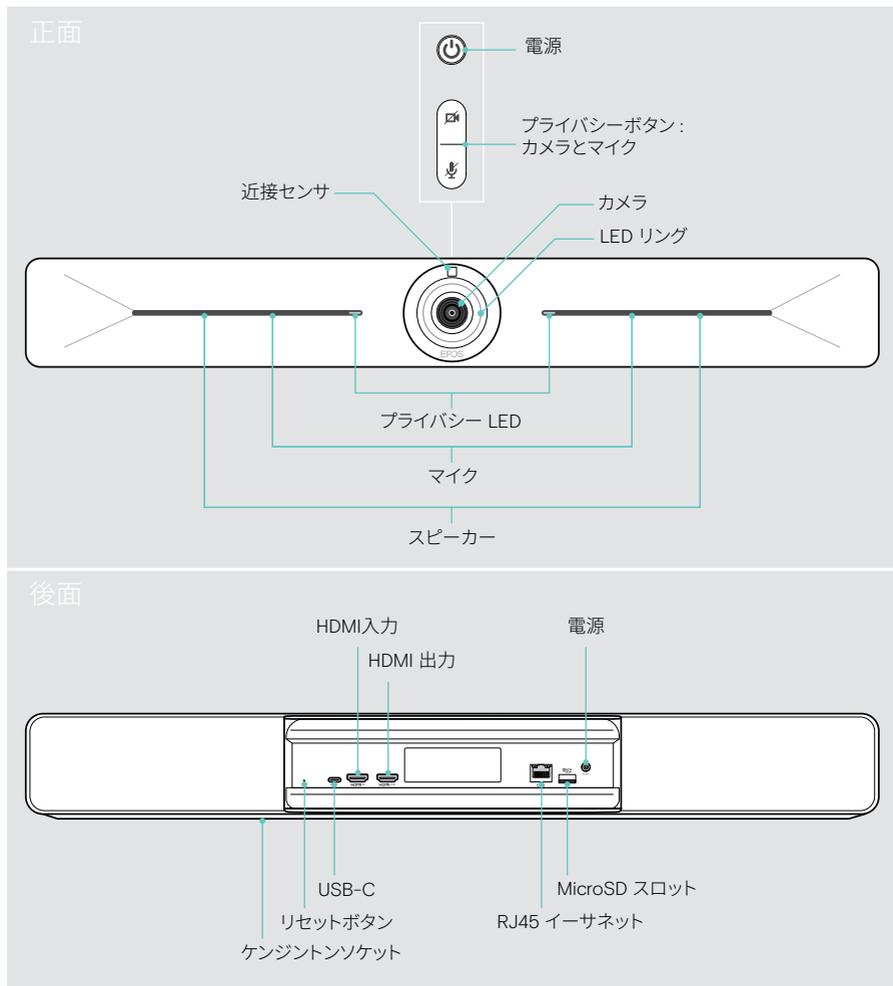


## EXPAND VISION 5 ビデオ・コラボレーション・バー

	<p><b>HDMI ケーブル</b></p>
	<p><b>電源ユニット</b></p>
	<p><b>各国用アダプタ</b> 英国、欧州、豪州、インド</p>
	<p><b>壁面取り付け付属品</b> 取り付けプレート 固定ネジ ダボ* ダボネジ</p> <p>* 壁面のタイプによって特定の異なるダボが必要となる場合があります</p>
	<p>クイックガイド 安全ガイド コンプライアンスシート</p>

# Vision 5の概要

## ビデオ コラボレーションバーの概要



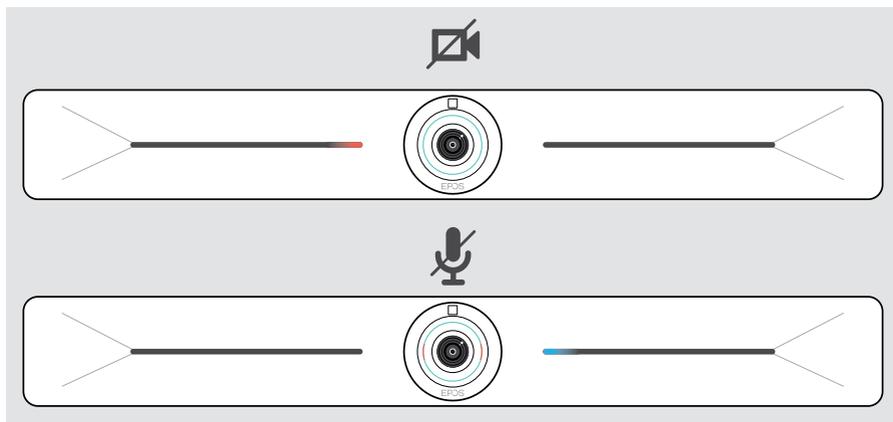
## LED の概要

	スイッチオン		スタンバイモード
	スイッチオフ / 主電源との接続なし		

### 会議中

		カメラ作動中			カメラ無効状態
		マイクがミュート解除状態			マイクがミュート解除状態
		カメラ作動中			カメラ無効状態
		マイクがミュート (消音) 状態			マイクがミュート (消音) 状態

プライバシーモード カメラ / マイク (30ページを参照してください)

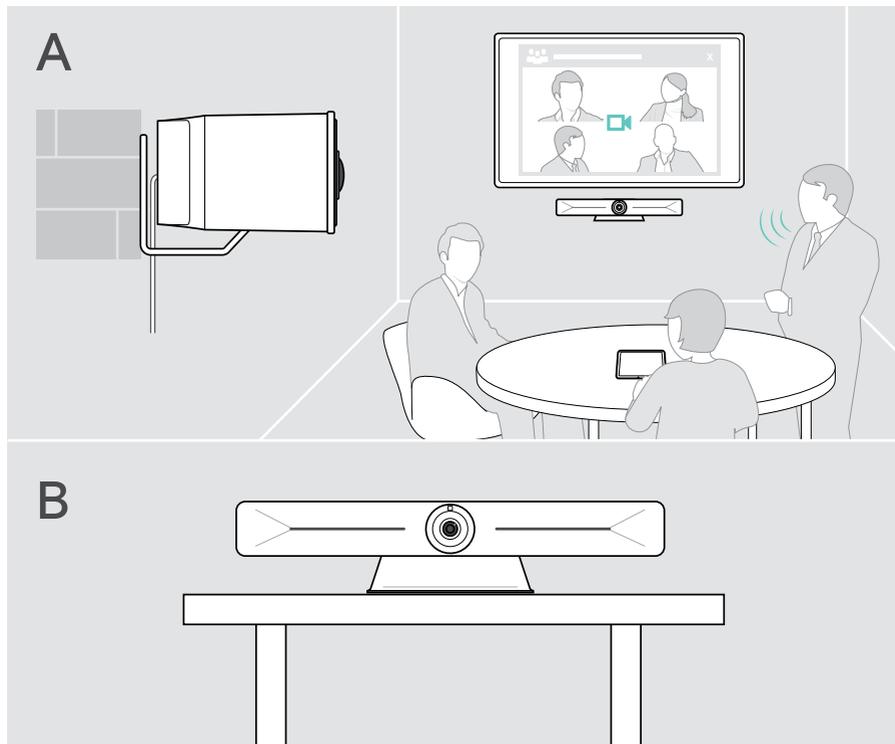


# Vision 5の設置 / 取り付け

## 各種設置方法

コラボレーションバーは次のいずれかの方法で取り付けを行います。

- **A** 壁面への取り付け
- **B** 卓上設置 (オプションのアクセサリ: テーブルスタンド)



## A 製品の壁面への取り付け



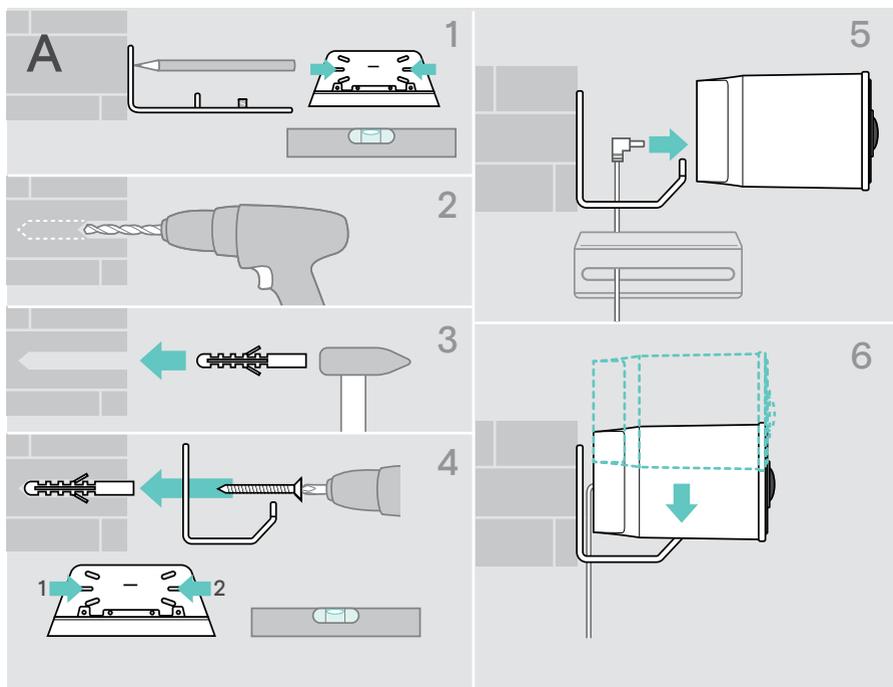
**警告**  
事故または損傷のおそれあり!

ケーブルなどに穴をあけると事故につながる恐れがあります。

➤ 壁の内部にケーブルや配管がないかどうかを確認します。

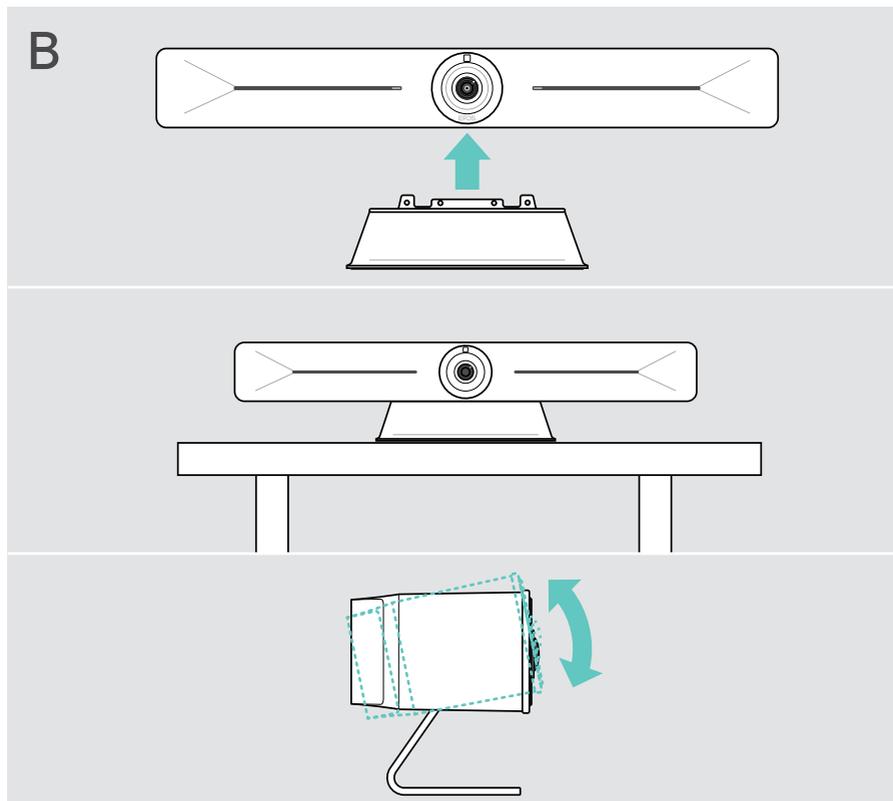
壁面のタイプは一例です。壁面のタイプが異なる場合、この説明とは別の取り付け方法が必要となる場合があります。

- 1 カメラの位置を、参加者の目の高さに合わせます。取り付けプレートを壁面に向けて持ってバランスを取り、2つの印を付けます。
- 2 2つまたは4つの穴をドリルで開けます。
- 3 ダボを2つ挿入します。
- 4 取り付けプレートを壁面に固定し、ネジで固定します。左から始め、もう一つのネジでバランスを取ります。
- 5 コラボレーションバーを持ち、なるべく最終取付位置のスペースが小さくなるように、必要なケーブルを接続します(9ページを参照)。
- 6 コラボレーションバーを取り付けて、ネジを締めます。



## B 製品を卓上に設置

- > テーブルスタンド (オプションのアクセサリ: Vision 5 - TTM 01)。
- > デスクにコラボレーションバーを置きます。
- > スタンドを押さえながら、コラボレーションバーが会議参加者の方を向くよう回転させます。



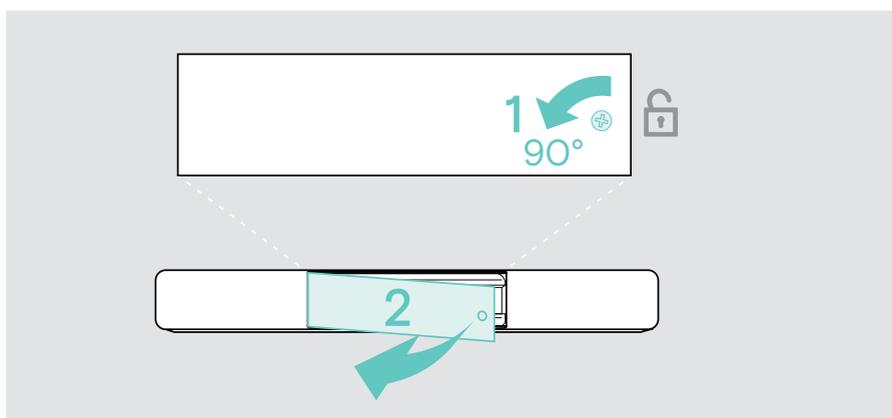
# デバイスの接続 / 準備

## カバーの取り外し / 取り付け

### 警告

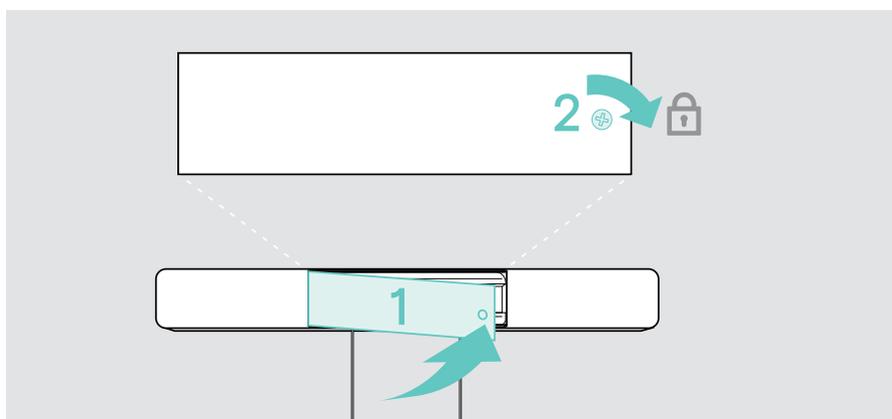
ケーブルがよじれる危険!

- > 接続されたケーブルの応力ひずみを緩和するため、必ずカバーを再度取り付けてください。
- > ネジを反時計回りに 90° 回してカバーのロックを外し、取り外します。



デバイスを接続した後:

- > カバーをはめ、ネジを時計回りに回してロックします。



## 接続オプション

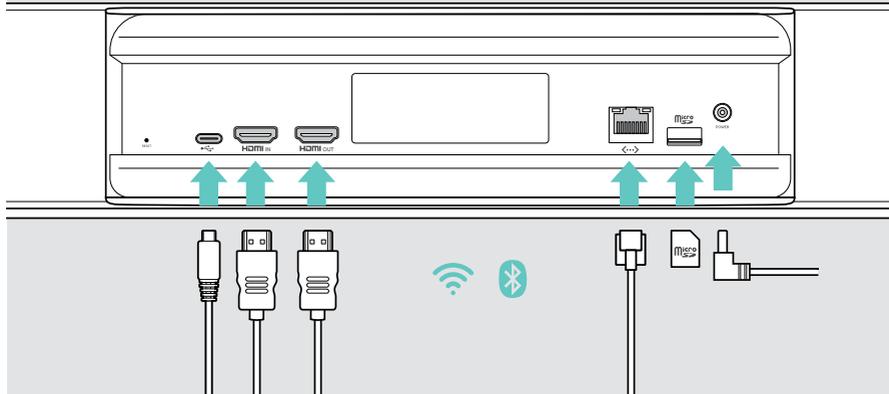
コラボレーションバーは、オールインワンソリューションとして機能します。必要なのは画面、インターネットアクセス、UC ソリューションだけです。

### 必要な接続と操作

ページ

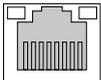
1	スクリーン	12
2	ネットワーク	13
3	電源	14
4	EXPAND Control またはリモコンのペアリング また、お使いのUCプロバイダーがEXPAND Vision 5に対応していない場合など、本製品をUSBデバイスとして使用することもできます (17ページ参照)	15

コラボレーションバーには、リストされたデバイスのほかにも、さまざまな入出力デバイスを、以下に示すポート経由で接続できます。



## ネットワークオプション

ページ

	<p>Wi-Fi</p>	
 	<p>イーサネット</p>	<p>13</p>

## 有線デバイスとメモ리카ードのオプション

ページ

	<p><b>USB-C:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オーディオデバイス</li> <li>キーボード / マウス</li> <li>画面:USB デバイスとして使用</li> <li>ノートパソコン:USBデバイスとして使用</li> </ul>	<p>18</p> <p>18</p> <p>12</p> <p>17</p>
	<p><b>HDMI入力:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ノート PC:コンテンツ共有に利用</li> </ul>	<p>18</p>
	<p><b>HDMI 出力:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スクリーン</li> </ul>	<p>12</p>
	<p><b>MicroSD:</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>MicroSD メモ리카ード: 内部ストレージの拡張</li> </ul>	<p>18</p>

## 1 画面への接続

以下を介して、1つまたは 2 つの画面を接続できます。



**HDMI OUT:** メイン画面 / タッチスクリーンインターフェース

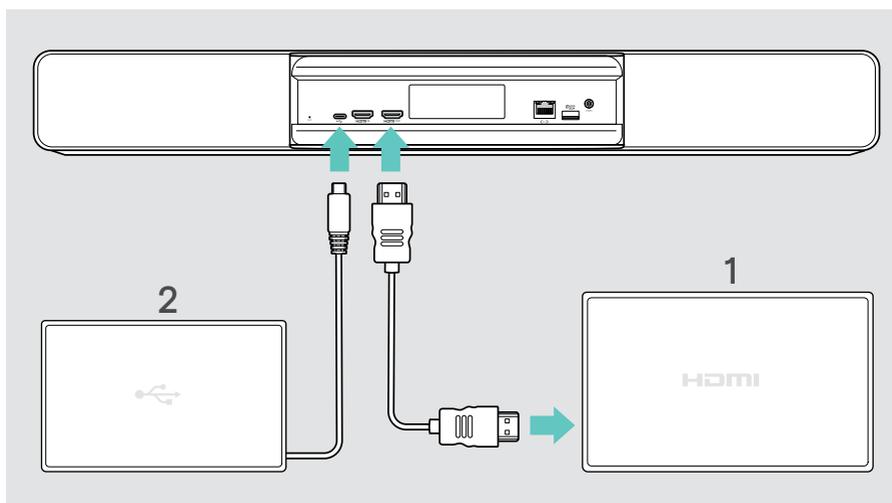
- > 同梱の HDMI ケーブルの両端を、それぞれ **HDMI OUT** とスクリーン / モニターに接続します。



**USB-C:** 二次画面 / タッチスクリーンインターフェース



- > USB-C ケーブルを USB-C ソケットとスクリーンに接続します。



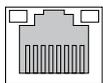
## 2 ネットワーク接続

コラボレーションバーには、インターネット接続環境が必要です。ネットワークには次の方法で接続できます。



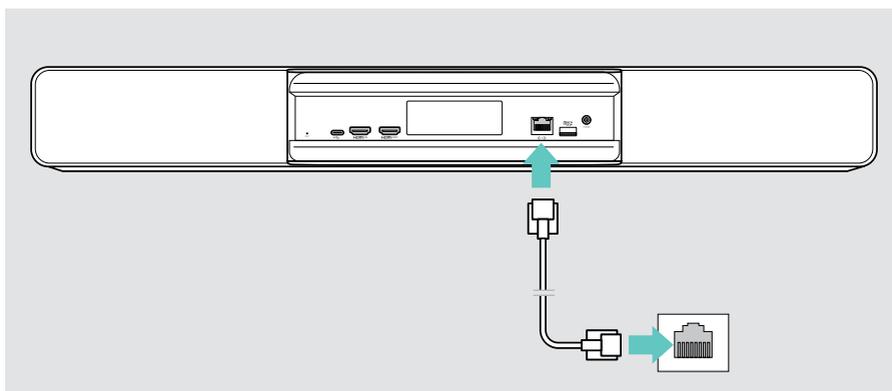
### Wi-Fi:

- > Wi-Fi に接続します。



### イーサネット:

- > LANケーブルをイーサネットポートに接続します。



### Wi-Fi への接続

コラボレーションバーと画面がオンになった後：

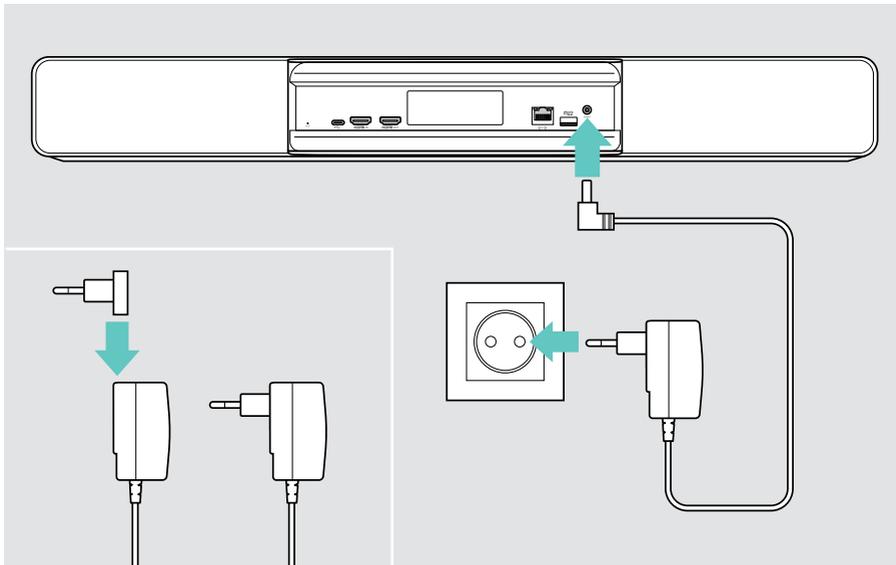
- > Wi-Fi 接続設定は、[設定](#) メニュー > [デバイス設定](#) > [Wi-Fi](#) から行います (デフォルトのパスワード: 0000)。管理者設定は、パスワードで保護されています。



### 3 電源接続



- > 各国用アダプターを差し込みます。
- > 電源ユニットを電源とコンセントに接続します。  
電源に接続すると、コラボレーションバーがオンになります。  
LEDリングが緑色に点灯します。



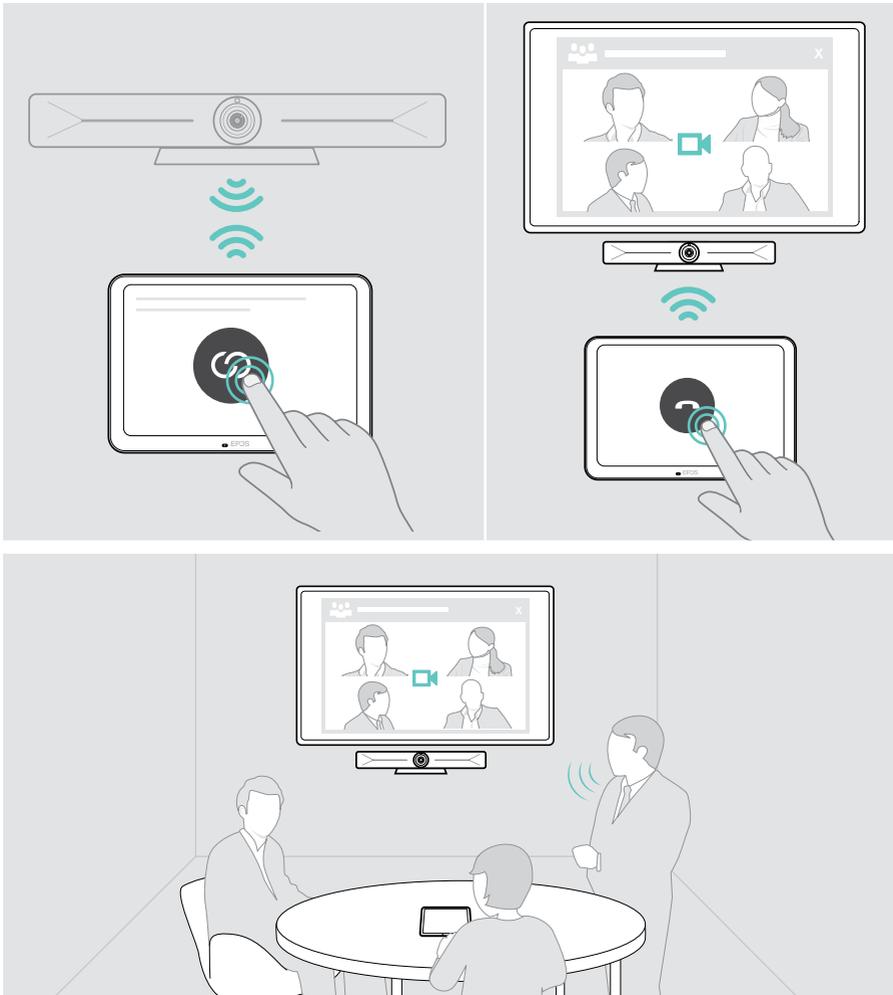
## 4 コントロールの接続

タッチパネルを使用しない場合は、タッチパネル付きEPOS EXPAND ControlやリモコンVISION-RC 01Tなどのコントロールが必要です。

### EXPAND Controlの接続

EXPAND ControlとVision 5の接続を確立するには：

- > EXPAND Controlユーザーガイドに記載されている手順に従ってください。

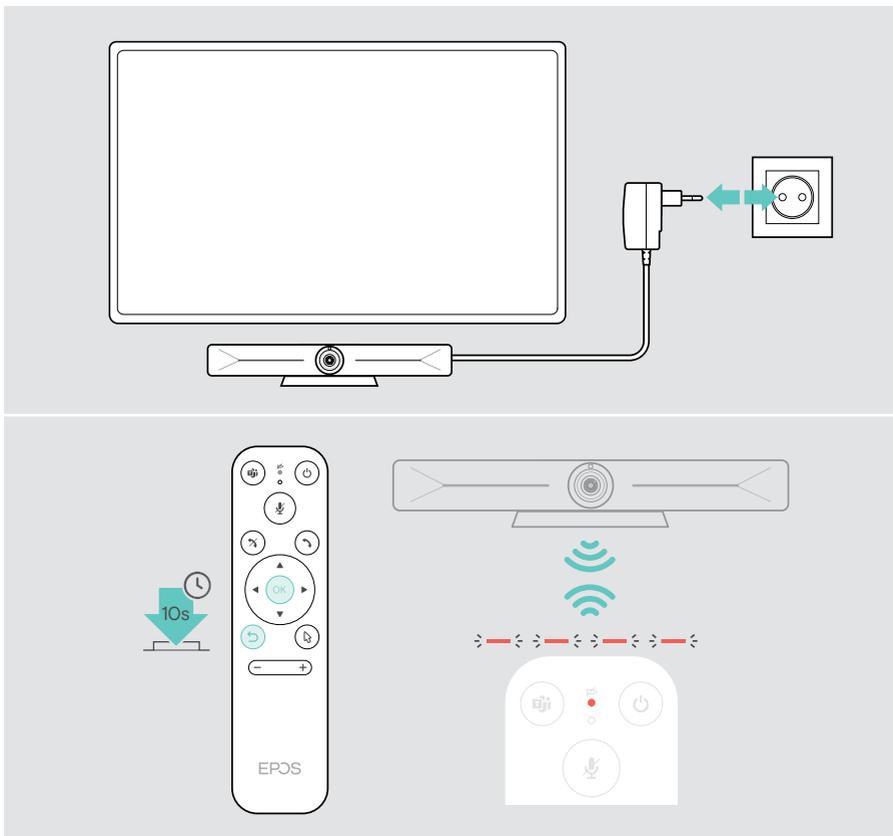


## VISION-RC 01Tリモートコントロールの接続 - Microsoft Teamsのみ

Microsoft Teamsでは、快適なEXPAND Control またはリモコンを使用できます。

- > 主電源をいったん抜いてから再度差し込み、コラボレーションバーを再起動します。
- > リモコンの「戻る」ボタンと「OK」ボタンを同時に押し、ペアリング LED が赤く連続点滅します。

コラボレーションバーが再起動するとすぐに、リモコンの LED が自動的にペアリングされ、リモコンのLEDがオフになります。



## EXPAND Vision 5をUSBモードで使用する(BYOD)

ご利用のUCプロバイダーがEXPAND Vision 5に対応していない場合：

- > ノートパソコンとEXPAND Vision 5をUSBデバイスとして使用することで、会議の代わりに使用することができます。
- > EXPAND Controlやリモコンではなく、ノートパソコンで会議を管理することができます。

### USB-C:

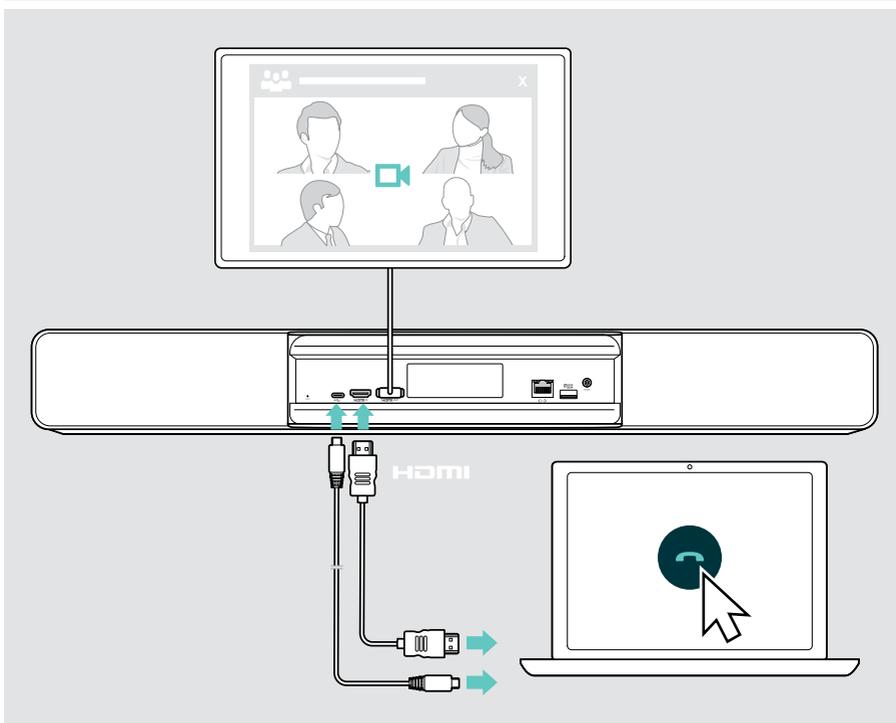


- > EXPAND Vision 5のUSB-Cソケットに、ノートパソコンからUSBケーブルを接続します。

### HDMI入力:



- > ノートパソコンからHDMIケーブルをEXPAND Vision 5のHDMI INソケットに接続します。



## コンテンツ共有のためのノート PC の接続



### HDMI入力:

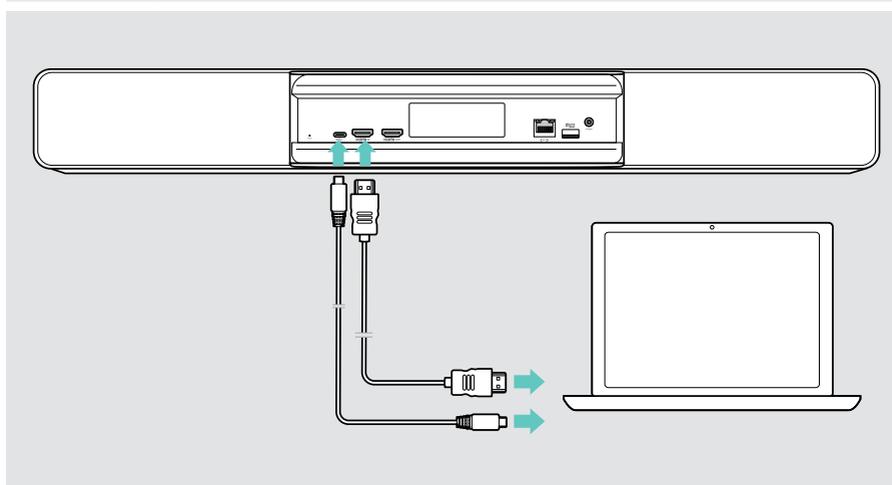
> HDMI ケーブルを**HDMI IN**とノートパソコンに接続します。



### USB-C:



> USB-CソケットとノートパソコンにUSB-Cケーブルを接続します。



コンテンツの共有方法については25ページを参照してください。

## その他のアクセサリーとの接続

ナビゲーション用など、他にもさまざまなアクセサリーを接続できます。

### USB-C:

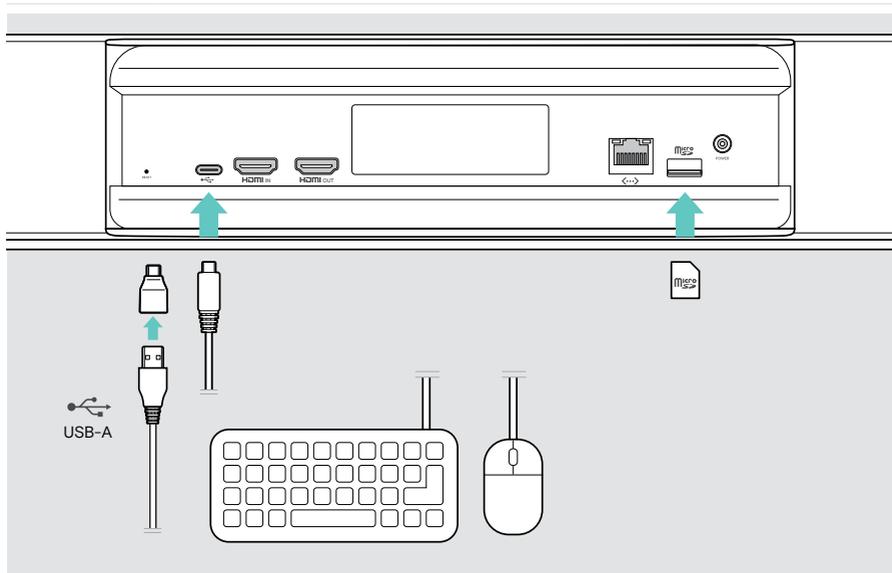


- > 有線USBデバイス(キーボード、マウス、タッチスクリーンインターフェイス)を接続します。USB-Aデバイスの場合、EPOS USB-A to USB-C®アダプターなどをご使用ください。



### MicroSD:

- > ストレージ拡張用のマイクロ SD カードを挿入します。



## 基本的な使い方

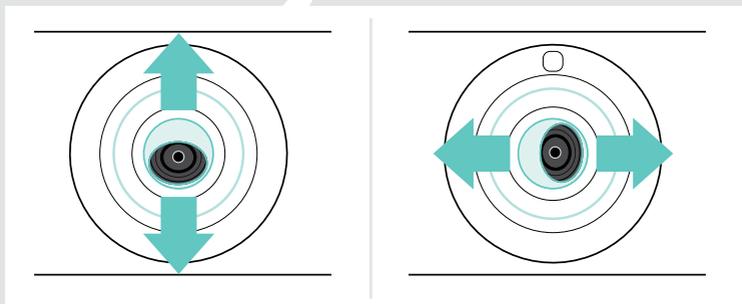
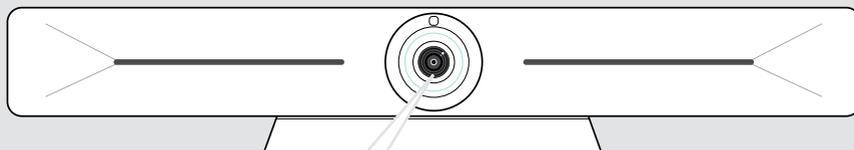


**コラボレーションバー** は、電源に接続されるとすぐに自動的にオンになります。LED が緑色に点灯します。

赤色のライトが点灯する場合、装置はスタンバイモードです (20ページを参照)。

## カメラの調整

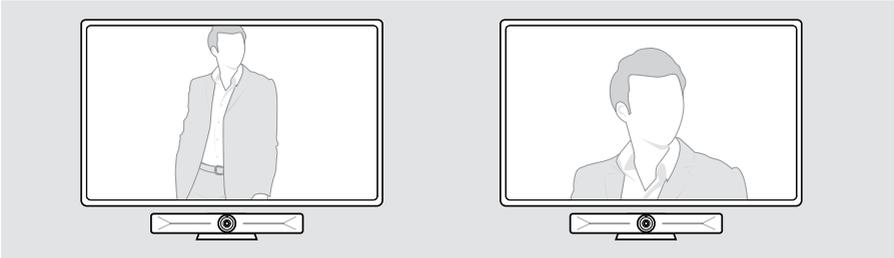
カメラのレンズは可動式で、設定メニュー (次ページ参照) で調整することができます。



## カメラパン-チルト-ズーム (PTZ) 機能の使用

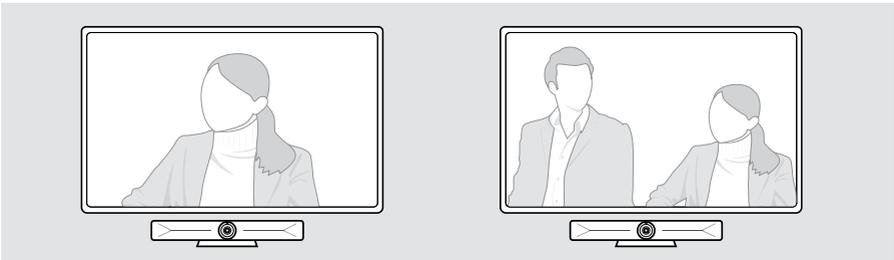
カメラ位置とデジタルズームレベルを調整し、会議スペースを最適にキャプチャできます。

- > 調整を行う場合は**設定メニュー** > **デバイス設定** > **カメラコントロール**から設定できます。

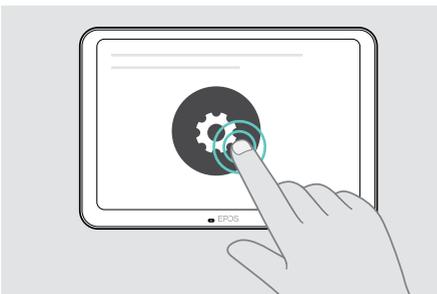


## インテリジェントフレーミング機能の有効化

コラボレーションバーには、EPOS AI™を利用したインテリジェントフレーミング機能が搭載されています。この機能は、画像のフレームを自動的に作成し、デジタルズームを調整して、会議参加者を効果的にキャプチャすることができます。インテリジェントフレーミングは、参加者の顔が中央にくるように配置します。デフォルトでは、この機能は無効になっています。



会議前または会議中にインテリジェントフレーミング機能を有効にすることができます。

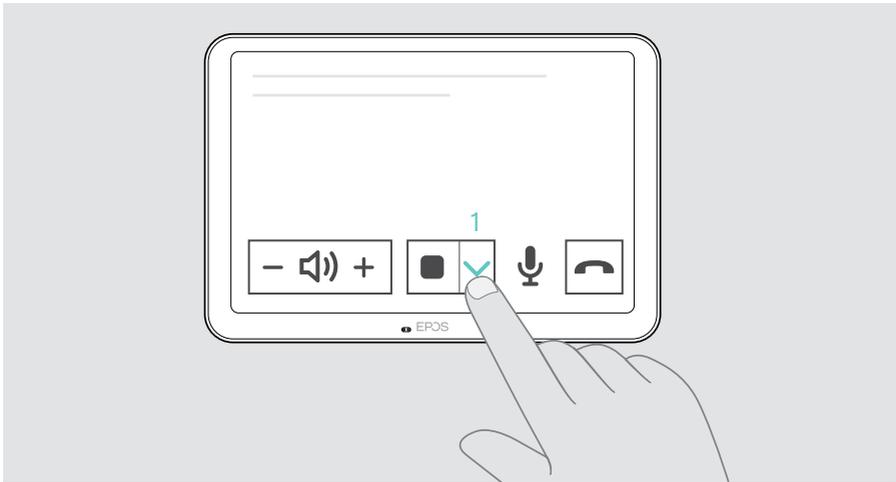


会議前に有効にするには：

- > **詳細** > **設定 (EXPAND Control)** をタッチします
- > 設定メニューの**デバイス設定**：  
**デバイス設定** > **カメラコントロール**。

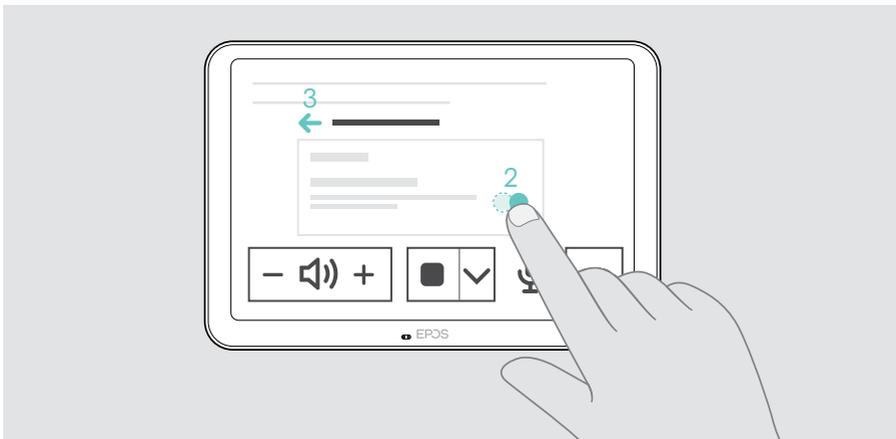
会議中に有効にするには (EXPAND Control のみ) :

1 小さい矢印をタッチします。室内カメラ設定ウィンドウが表示されます。



2 スライダーを右側に動かして **Room framing** (ルームフレーミング) を有効にします。

3 矢印をタッチしてウィンドウを閉じます。



## 音量の変更

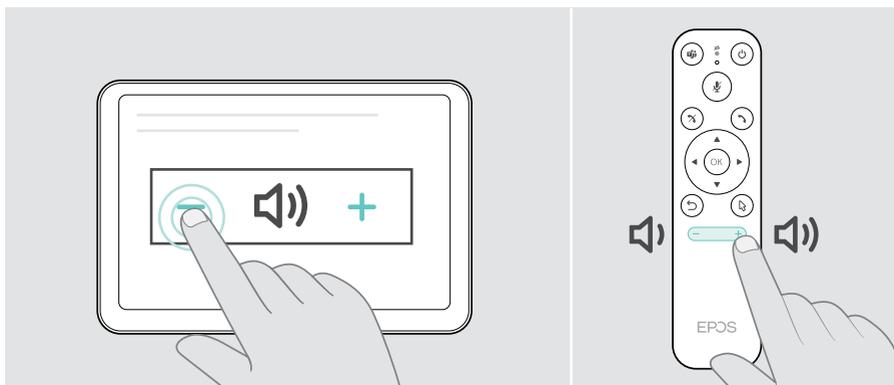


**警告**  
聴力を低下させる恐れがあります！

大音量で長時間聞き続けると、恒久的な聴力障害を引き起こす恐れがあります。

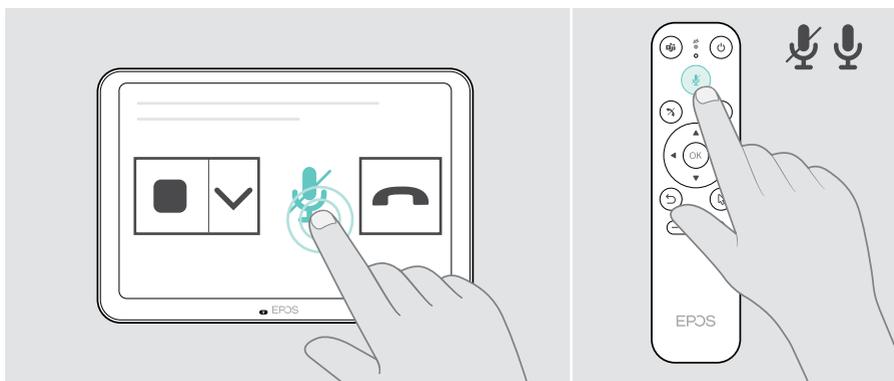
> 大音量で長時間、聞き続けしないでください。

> EXPAND Controlまたはリモコンで会議の音量を調整します。



## マイクをミュート／ミュート解除

> EXPAND Controlまたはリモコンを使用して、会議中にマイクをミュートまたはミュート解除します。

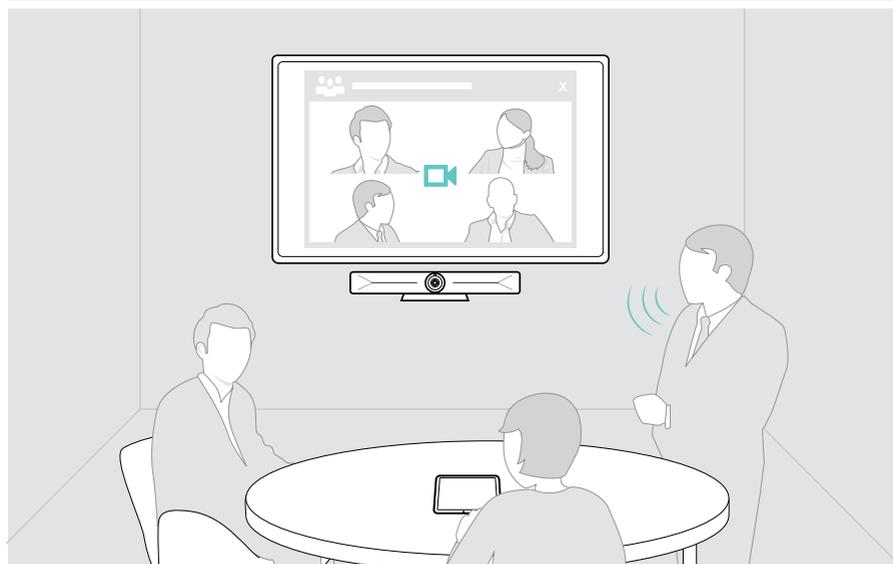
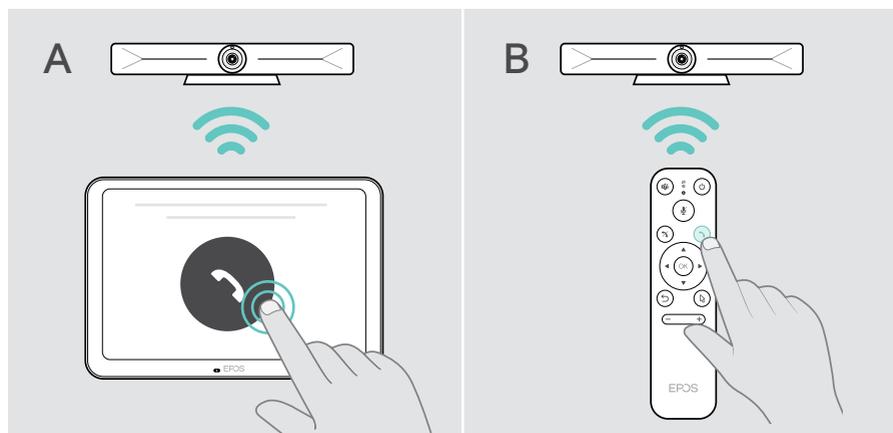


## 会議 / 通話への参加

> EXPAND Control または リモコンでビデオ会議に参加できます。



本製品をUSBウェブカメラとして使用する場合（ノートパソコンをUSB-Cケーブルで接続）、ノートパソコンにインストールされているUCソリューション経由で参加します。



## 会議でコンテンツを共有

UCプロバイダーを介してオンラインで(追加ケーブルなしで)、または接続されたHDMIケーブルを介してコンテンツを共有できます。また、Miracastをローカルコンテンツ共有にも使用できます。

### ラップトップからオンラインでコンテンツを共有

会議中に音量を変更するには:

- > UCソリューションで画面共有を開始します。



## HDMI / USB-C経由でノートPCのコンテンツを共有



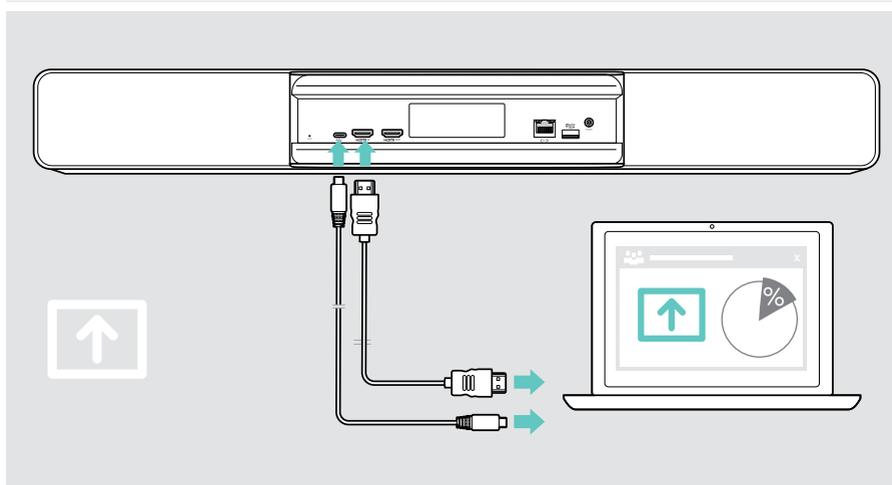
### HDMI入力:

- > HDMIケーブルを **HDMI IN**と ラップトップに接続します。
- > UC ソリューションで画面共有を開始します。



### USB-C:

- > USB-CソケットとノートパソコンにUSB-Cケーブルを接続します。



## 画面のミラーリング

Miracastを使用して、接続された画面にコンテンツを表示できます。例えば、Windowsで“Project”機能などを使用できます。



この機能はローカルでのコンテンツ共有であり、ビデオ会議でのコンテンツ共有ではありません。

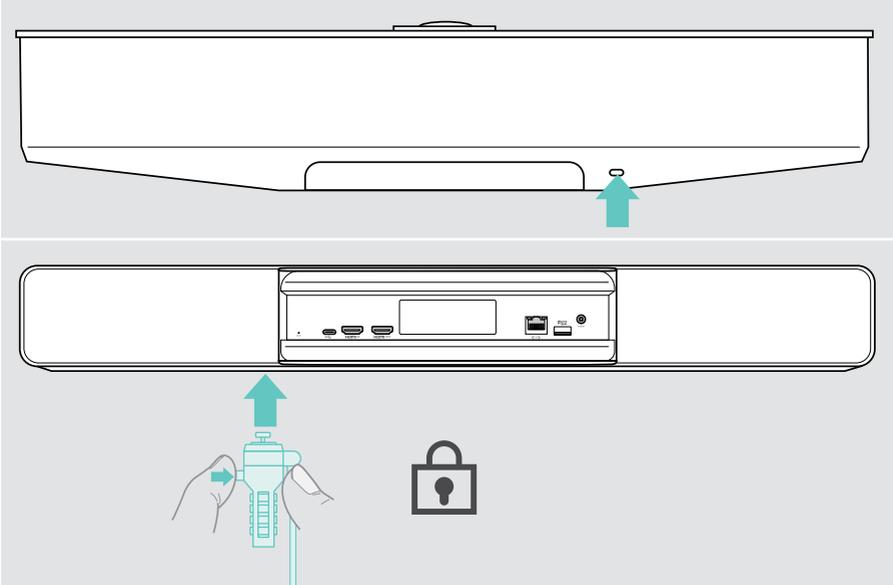
デバイスのスクリーンキャスト名は、設定メニューから変更することができます。

## 参考情報

### Kensington®ロックの使用オプション

オプションのケンジントンロックで、会議室のテーブルなどにコラボレーションバーを固定することができます。

- > お使いのケンジントンロックの説明書に従って、底部に固定します。



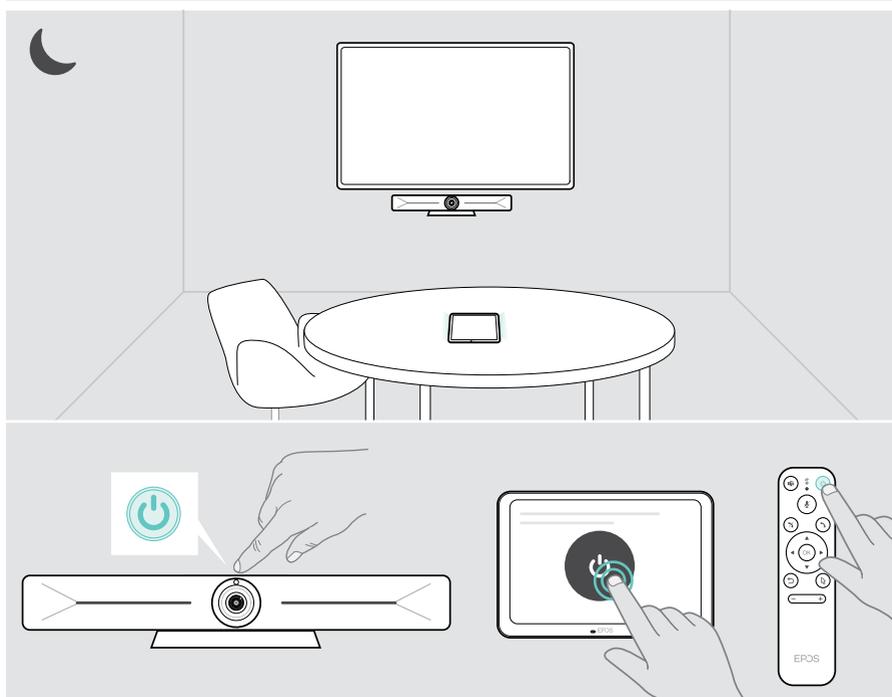
## スタンバイモードと復帰

コラボレーションバーは、電源に接続されるとすぐに自動的にオンになります。



コラボレーションバーは、以下の場合スタンバイモードになります。

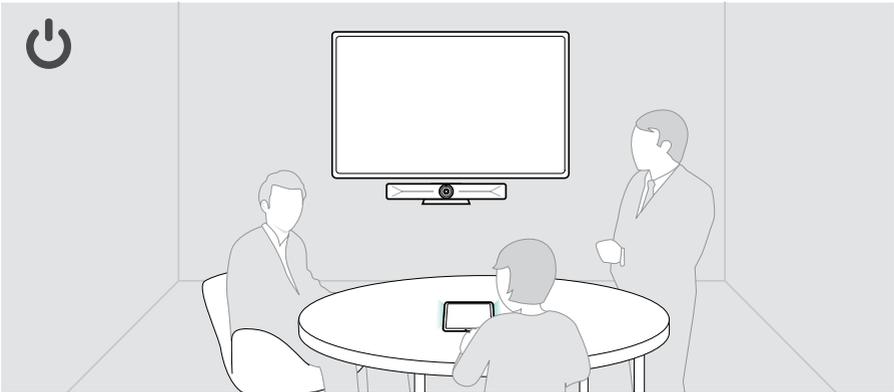
- ・ 近接センサーが会議室の活動を検知しない、または
- ・ 設定でバックライトタイマーを有効にしている (31ページを参照) または
- ・ コラボレーションバーの上部、または接続された EXPAND Control / リモコンの電源ボタンを押している。  
LEDリングは暗い赤色に点灯します。





近接センサーが部屋の動きを認識すると、コラボバーと接続されたデバイスが自動的に起動します。

LEDリングが緑色に点灯します。



コラボレーションバーを手動で起動するには：

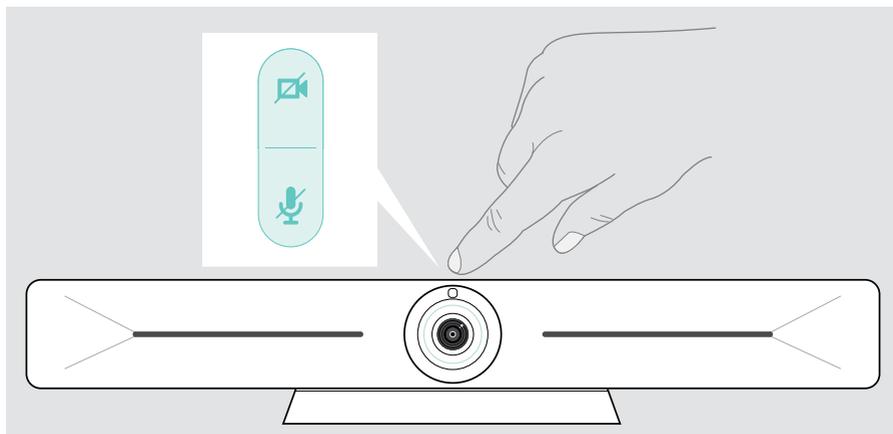
- > 接続されたEXPAND Control / リモコンの電源ボタンを押します。



## プライバシーボタンの使用

プライバシーをさらに強化するため、コラボレーションバーには、カメラやマイクを無効にするための有線スイッチが装備されています。

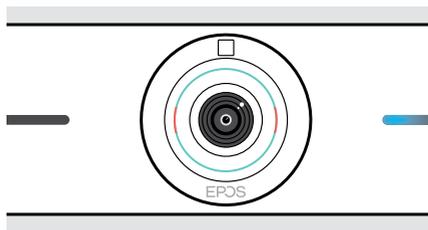
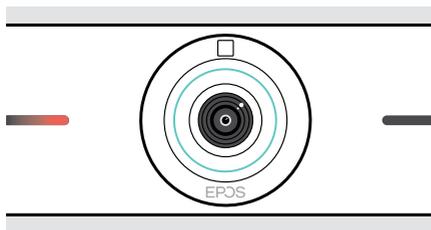
- > コラボレーションバーのボタンを押して、カメラまたはマイクを有効 / 無効にすることができます。



カメラは無効の状態:  
プライバシーモード



マイクは無効の状態:  
プライバシーモード



プライバシーモードが有効になっている場合、プライバシースイッチ経由以外では有効化されません。

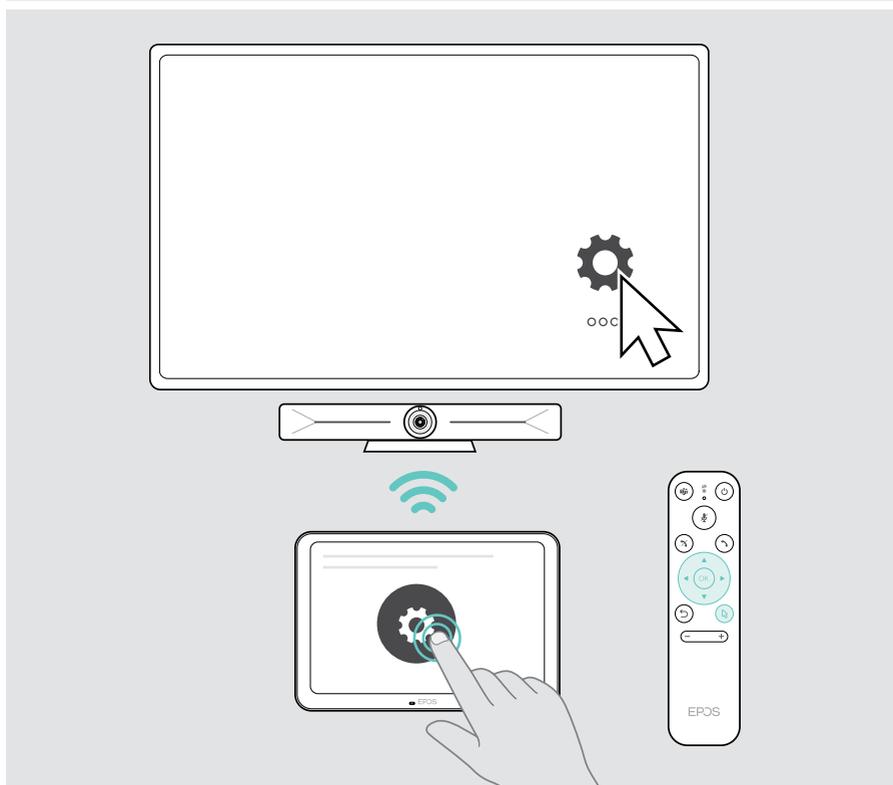
このスイッチは、プライバシーの強化を目的としたもので、ビデオ会議ではご使用いただけません。

## Vision 5 設定の変更

画面上の設定メニューは、デバイスのセットアップ、設定、カスタマイズに使用できます。  
例：

- ネットワークとワイヤレスデバイスの接続
- カメラコントロール
- ディスプレイ設定
- 言語

 管理者設定は、パスワードで保護されています。



# 製品のメンテナンスとアップデート

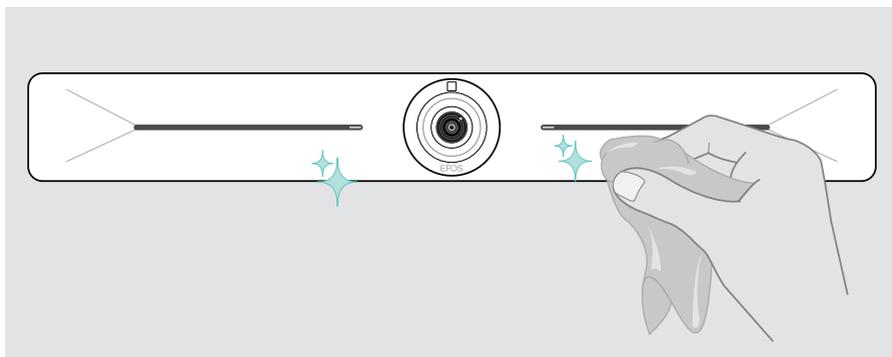
## 製品のお手入れ

### 警告

液体は製品の電子部品を損傷する恐れがあります！

機器の筐体に液体が入ると、回路がショートし、電子機器を損傷する恐れがあります。

- > 製品に液体が付かないようにしてください。
  - > 洗剤や溶剤は使用しないでください。
- 
- > 製品のクリーニングには、乾いた布のみを使用してください。
  - > 湿らせた布でレンズを拭きます。



## ファームウェアの更新

EXPAND Vision 5のアップデートは、UCソリューションを通じて提供され、IT管理者が有効と設定すると自動的にダウンロードされ、インストールされます。

## 問題が発生した場合は...

問題	考えられる原因	解決方法	ページ
会議通話ができない	ファイアウォールが通話をブロックしている	> ネットワークファイアウォールの設定を確認し、変更します。	-
カメラ画像が正しく表示されない	カメラ位置が最適ではない	> カメラの位置とズームレベルを変更します。	20
マウスポインタが画面に表示されない	しばらくするとマウスポインタが消えてしまう	> リモコンの矢印ボタンを押します。	-
音声が出ない	コネクタが正しく挿入されていない	> ケーブル接続を確認してください。	9
	マイク有効化でのプライバシーモード: コラボレーションバーの前面のLEDが青色	> コラボレーションバーの上部にあるミュートボタンを押します。	30
ビデオ品質が低い	インターネット接続が不十分	> インターネットの接続スピード・性能を確認してください。	-
	カメラレンズのプラスチック保護が取り外されていない	> レンズのプラスチック保護材を取り外してください。	-
接続した画面に画像が表示されない、または動画が撮影されない	接続されている画面で間違えた入力ソースが選択されている	> 画面の入力設定を変更します。	9
	ケーブルが正しく接続されていない	> ケーブル接続を確認してください。	9
	カメラのプライバシーモードが有効: コラボレーションバーの前面のLEDが赤色	> コラボレーションバーの上部にあるカメラボタンを押します。	30
UC ソリューションが動作しない	UCソリューションは、EPOS EXPAND Vision 5には対応していません。	> USB-Cケーブルでノートパソコンを接続し、本製品をUSBデバイスとして使用することができます。	17
コラボレーションバーが応答しない	コラボレーションバーに予期しないエラーが発生した	1 電源ユニットのケーブルを一度抜いてから、もう一度差し込み、再起動します。	-
		2 コラボレーションバーをリセットします。	34

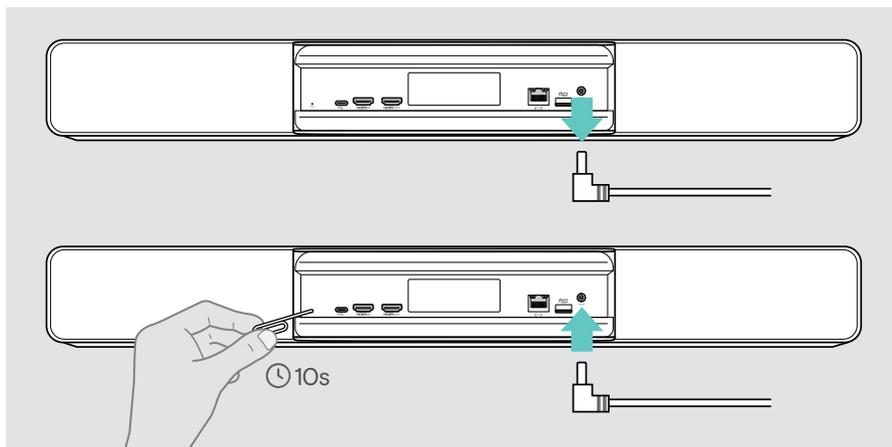
上記のいずれにも該当しない問題が発生した場合や、上記の手順を試しても問題が解決しない場合は、最寄りのEPOSパートナーまでご相談ください。

最寄りのEPOSパートナーを見つけるには、[www.eposaudio.com](http://www.eposaudio.com)で検索してください。

## 工場出荷時の設定に戻す(ハードリセット)

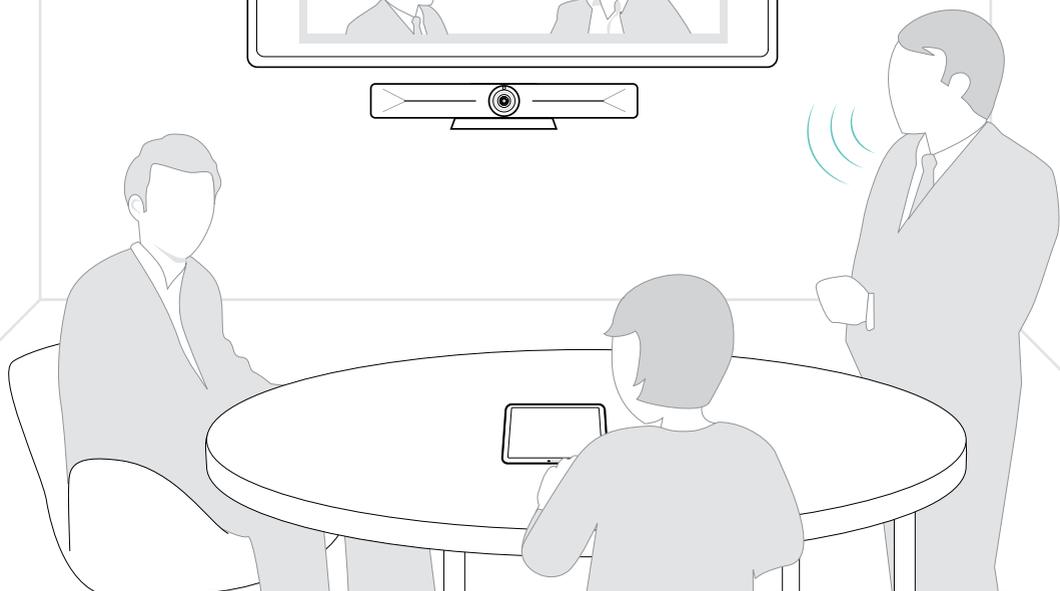
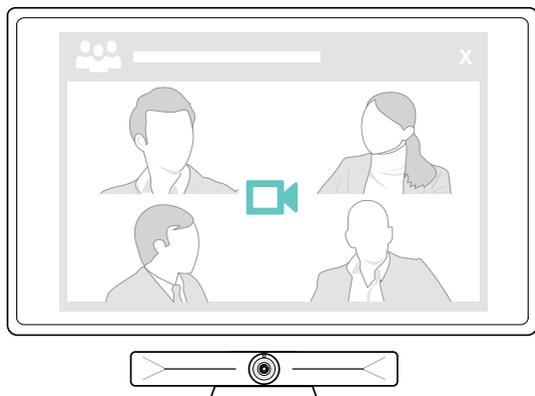
- > 電源 **POWER** ソケットから電源を抜きます。
- > リセットボタンをペーパークリップなどで長押しします。
- > 電源を再び差し込みます。
- > リセットボタンを 10 秒間押し続けます。
- > リセットボタンを離します。

コラボレーションバーの工場出荷時の設定が復元されます。LEDが点灯し、画面にウイザードが表示されます。



10秒以内にリセットボタンを離すと、画面に開発者用メニューが表示されます。デバイスをリセットするには、上記の手順を繰り返します。

# EPOS



**DSEA A/S**

Kongebakken 9, DK-2765 Smørum, Denmark  
eposaudio.com

Publ. 08/23, A05